

(表)  
 工作物の新(改・増) 築届出書  
 (元号)〇〇年〇〇月〇〇日

(あて先)  
 埼玉県西部環境管理事務所長

住所 川越市新宿町1-17-17

氏名 株式会社 埼玉県  
 代表取締役 埼玉 太郎 ㊞

(法人にあつては、主たる事務所の所在地及び名称並びに代表者の氏名)

電話 049-244-1250

不要な文字を二重線で消してください。  
 例：新(改・増) 新(改・増)

埼玉県立自然公園条例第14条第1項の規定により、県立 奥武蔵(又は狭山) 自然公園の普通地域内において工作物の新(改・増) 築をしたいので、次のとおり届け出ます。

行為の目的	事業拡張による工場外の製品倉庫の建設 貸しビル事業のためのオフィス・商業ビルの建設 等		
行為の場所	市町村、大字、小字、地番	地目	
	〇〇市大字〇〇字〇〇12番地3、同番地4及び同番地5 (土地登記簿謄本と同じ地番を記入する。)	雑種地、山林畑	
行為地及びその付近の状況	行為地：準住居地域内で、市道〇号線に面した雑草と雑木林の未整備地 付近：周辺は住宅が多いが、駐車場や空き地も点在している。		
工作物の種類	物流倉庫・事務所及び駐車場 事務所及び物品販売店舗・飲食店 等		
施行方法	敷地面積	2,000㎡	
	規模	延床面積 1,600㎡、高さ 21m、駐車場 600㎡	
	構造	鉄骨造、鉄筋コンクリート造	
	主要材料	鉄骨、コンクリート、鋼管製・鋼材製	
	外部の仕上げ	ガリバリウム鋼板、窯業系サイディング	
	外部の色彩等	裏面のとおり	
	関連行為の概要	支障木の伐採、敷地の切り盛り造成、独立広告物設置	
	施行後の周辺の取扱い	修景保存、常用中高木及び落葉低木の植栽による緑化	
予定期日	着手	(元号)〇〇年〇〇月〇〇日 <small>注) 届出をした日から起算して30日を経過した日以降の日</small>	
	完了	(元号)〇〇年〇〇月〇〇日	
備考	土地所有関係：借地(所有権者の同意書)、自社所有地 他法令の手続き：農地転用許可(元号〇〇年〇〇月〇〇日)、伐採届(元号〇〇年〇〇月〇〇日)、 開発許可協議済(元号〇〇年〇〇月〇〇日)、屋外広告物条例許可申請(元号〇〇年〇〇月〇〇日)		

規模、構造、主要材料、外部の仕上げの項目で、記入枠内に書き込めない場合は「別添図面記載のとおり」としても可

(裏)

外 部 の 色 彩 等	第一 立 面	区 分				割 合 単 位 (%)	
		彩色が施され ている部分	色 彩 (マンセル値)	色 相	明 度		彩 度
						7.5YR 5PB	8 5
		点 滅 光 源		有		無	
		屋 外 広 告 物		有		無	
		彩色が施され ていない部分	素 材 名	コンクリート			10%
		計	素材は面積合計に含まない。			100%	
	第二 立 面	区 分				割 合 単 位 (%)	
		彩色が施され ている部分	色 彩 (マンセル値)	色 相	明 度		彩 度
						7.5YR 5PB	8 6
		点 滅 光 源		有		無	
		屋 外 広 告 物		有		無	
		彩色が施され ていない部分	素 材 名	色彩制限基準に該当する色彩だが、 形成する面積が立面の1/3を超えて いないので可			
		計				100%	
	第三 立 面	区 分				割 合 単 位 (%)	
		彩色が施され ている部分	色 彩 (マンセル値)	色 相	明 度		彩 度
						7.5BG 5PB	8 6
		点 滅 光 源		有		無	20%
		屋 外 広 告 物		有		無	
		彩色が施され ていない部分	素 材 名	色彩制限基準に該当する色彩及び点滅 光源だが、形成する面積が立面の1/3を 超えていないので可			
	計				100%		
第四 立 面	区 分				割 合 単 位 (%)		
	彩色が施され ている部分	色 彩 (マンセル値)	色 相	明 度		彩 度	
					7.5BG 2.5PB	8 5	5 2
	点 滅 光 源		有		無		
	屋 外 広 告 物		有		無	30%	
	彩色が施され ていない部分	素 材 名	壁面広告物が占める部分は、色彩制限 基準に該当しないため、広告部分の色彩 は、色彩を形成する面積に含まれない。				
	計				100%		

注 彩色が施されていない部分の素材名の欄には、外観となる壁面を仕上げる素材が着色していない石、土、木、レンガ、コンクリート等の場合にその素材名を記載すること。